

4月イベント

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
陽 project					劇団ユニット「」	
15	16	17	18	19	20	21
		休館日			劇団 HallBrothers	
22	23	24	25	26	27	28
劇団 HallBrothers					ロボットパンケーキ Z	
29	30					
ロボットパンケーキ Z						

演 劇	陽 project 第 4 弾『三国志ライジング』 総指揮：シマハラヒデキ	■開演 4月 5日(金)18：00 4月 6日(土)12：00 ／ 18：00 4月 7日(日)12：00 ／ 18：00 4月 8日(月)12：00 ／ 17：00 ※開場は開演の 3 0 分前
	福岡発のオリジナル2.5次元ファンタジー第一弾！	■料金 ●自由席 前売：3,500円 当日：3,800円 ●指定席(特典付きワイヤルボーター) 14,000円(4枚綴り).24,500円(7枚綴り) ※詳細はお問い合わせ下さい。
4 月 5 日(金) ｝ 4 月 8 日(日)	出演：有田涼哉、凰樺しえる、窪津りの、シマハラヒデキ、宮田悠輝仁 今中智尋、上野直人(エーライツ)、梅本奈美枝(JOKER Entertainment) 小方真悟(アクティブハカタ)、木村理紗子、木本一成、田中宏典、田中耀大 土橋彩音(エーライツ)、野上天翔(イメージフィールド福岡)、前田誠仁 武東亜斗夢(アクティブハカタ)、山口まき子、吉川茉里恵 勇志国際高校 EES 赤星歩夢・井上李緒・木原怜奈・平岡七夕夏・松村迅人・三原ありさ・山口紗知	
	お問い合わせ：陽 project Mail：hizashi001@gmail.com	

演 劇	演劇ユニット「」 第 5 回本公演『戯曲「h な h と A 子の呪い」』 作 演出：浜地泰造 原作：中野でいち「h な h と A 子の呪い (リュウコミックス)」	■開演 4月13日(土)13:00 ／ 18:00(★) 4月14日(日)13:00 ※開場：開演の30分前
	初のホール公演にして初の漫画原作作品！！	■料金 前売：1,800円 当日：2,000円
4 月 13 日(土) ｝ 4 月 14 日(日)	出演：浜地泰造、ぽち(非・売れ線系ピーナス)、藤田恵佳(演劇ユニットそめごころ)、 酒井絵莉子、中山博晶、丸尾行雅、石川優衣、堀初音(劇団四灯星)、久保文恵 あらすじ：「性欲は真実の愛にとって障害となる」との信念を持つ針辻真。そんな彼の前に謎の幼女A子が現れ囁く「針辻君にも性欲は存在するー」そんなA子の言葉は呪いとなって針辻は惑い乱れていく…。愛に捕らわれ縛られた男は「真実の愛」を手にする事ができるのか？そんな「性欲」と「過去の罪」についてのお話。 (★)4月13日(土)18:00の回終演後のトークイベントには原作者である、中野でいちさんが登場します。	
	お問い合わせ：演劇ユニット「」 Mail：playunitkagikakko@yahoo.co.jp Tel：090-1196-7569(酒井)	

演 劇	劇団 HallBrothers 20 周年記念公演ラッシュ②春『半径 50 メートル』 脚本・演出：幸田真洋	■開演 4月19日(金)19:30 4月20日(土)14:00 ／ 19:00 4月21日(日)14:00 4月22日(月)19:30 4月23日(火)19:30 ※受付：開演の40分前 ※開場：開演の30分前
	私の人生、半径50メートルで完結している	■料金 前売：1,800円 当日：2,000円
4 月 19 日(金) ｝ 4 月 23 日(火)	出演：萩原あや、永倉亜沙美、唐島経祐、下田夏希、木村晴香、関口祐香、 西田えりか、幸田真洋 あらすじ：何もない町の工場で働く葉子。決まった時間に働き、帰る。帰宅ルートもいつも一緒。同じような毎日。それでいいと思っていた。でもー「あんたの人生、半径50メートルで完結してんじゃん」 脚本・演出 幸田真洋：10年前「青い体温」という作品を書きました。今考えると「体温がく青い>って日本語としてヘンだろ」と思うのですが、そのまま上演しました。頭が悪い。悪すぎる。人生の汚点。黒歴史です。とはいえ、人間、成長していくもの。10年たった今では、このタイトルのバカさは十分認識できるし、なぜこのタイトルにしたか、つまりは何を描こうとしたのかよく分かります。当時は描きたいものはぼんやりあったけれど、今みたいにそれを見つめて形にしていく技術も知識も知恵もありませんでした。ならば、書きなおそうじゃないか。汚点だから見ないようにしようというのも成長がありません。あえて見つめて、当時うまく描けなかったものを今だからこそ書こうじゃないか。そう考えてのこの公演です。そうなのです、この作品は10年前の2009年6月に上演した「青い体温」を改題、改訂した作品です。20周年記念だからこそやれる、この10年間の成果をお見せしたいと思います。	
	お問い合わせ：劇団 HallBrothers Mail：seisaku@h-bros.net Tel：090-8410-4267(ハギワラ)	

演 劇	ロボットパンケーキ Z 第 3 回公演 『ワールドワイドな世界の終わりで、それでも、なお、「回転」し「加速」し続けている僕らのラブリーパンク BPM152』 脚本・演出：緒方卓也	■開演 4月27日(土)13:00 ／ 19:00 4月28日(日)13:00 ／ 19:00 4月29日(月)13:00 ※開場：開演の30分前
	これは、「回転」と「加速」を利用した、演劇という名の物理実験である！！	■料金 前売：1,000円 当日：1,500円 高校生以下：500円(要学生証)
4 月 27 日(土) ｝ 4 月 29 日(月)	出演：増本聖、馬場佑介(Yb イッテルビウム)、沢見さわ、大和屋満福(劇団 ZIG.ZAG.BITE)、 倉本星華、稲益康朗、すすみななみ(アートユニット豆小僧◎)、雨宮倫子(Mr.daydreamer)、 五十嵐晴香(九州大学大橋キャンパス演劇部/ジャカッと雀)、山口大器(劇団言魂)、 池田景(劇団「M」)、高松美果(福岡大学演劇部) あらすじ：いつだって どこだって 誰かと 誰かが ポーイミーツガール！！その日は普通の日でした。学校が終わったチョコちゃんは、いつものようにモブ君と帰っていました。悪の組織に入りたい双子は、今日もタコ怪人のもとに通います。お掃除当番のツムちゃんは、誰もいない教室で王子様を待ちます。たくろうの話す相対性理論は今日も理解できません。にーことは今も喧嘩中です。変わったことと言えば、この間の身体測定の時より1cmだけ身長が伸びてチョコちゃんはお機嫌です。どうでもいいことですが、明日は転校生が来るらしいです。おかしいことはおかしいままで過ぎていく僕たち私たちの ふつうの出会いと 別れのお話し。	
	お問い合わせ：ロボットパンケーキ Z Mail：robo_pan@yahoo.co.jp	